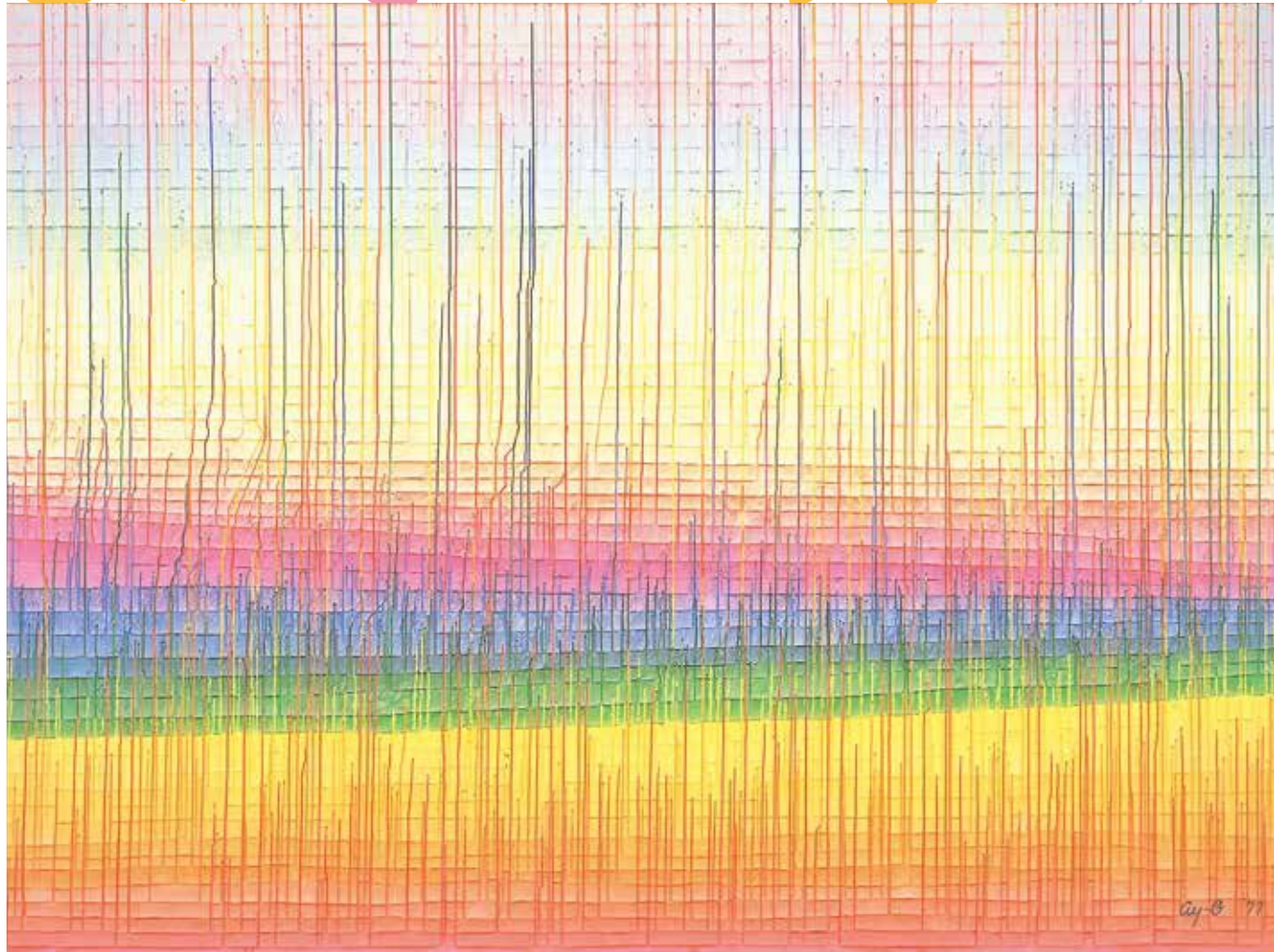


愛媛県美術館コレクションによる

おでかけ



豊嘸《Rainbow Rain》1977年 / 愛媛県美術館蔵

見に行こう！

えひめのびじゅつを

美術館

2024
8/3 SAT
土

→ 9/29 SUN
日

休館日 : 月曜日
(ただし8月12日、9月16日、23日は開館)、
8月13日(火)、9月17日(火)、9月24日(火)

開館時間 : 9:00~17:00

観覧料 : 無料 ※常設展示観覧の場合は有料

主催：愛媛県美術館 / 一般財団法人 今治文化振興会 今治市玉川近代美術館

今治市玉川近代美術館(徳生記念館)
Tamagawa Museum of Modern Art, Imabari

〒794-0102 愛媛県今治市玉川町大野甲86-4 TEL・FAX 0898-55-2738
<https://www.city.imabari.ehime.jp/museum/tamagawa/>



公式HP



公式X

おでかけ 美術館

愛媛県美術館は、美術作品を鑑賞すること(みる)、作品を創ること(つくる)、そしてそれらを通して自ら学ぶこと(まなぶ)を楽しんでいただく、参加創造型的美術館として、国指定史跡の松山城跡内に1998年に開館しました。江戸時代以降の郷土ゆかりの作家を中心に、海外作品や日本美術史上重要な作家の作品など約12,000点を所蔵しています。

本展は、愛媛県美術館所蔵の近代洋画コレクションと、玉川近代美術館のコレクションから共通する作家の作品を展示することで、両館のコレクションの魅力を知っていただき、子どもたちをはじめ、幅広い層に楽しんでもらうことを目的としています。また、愛媛県美術館の誇る郷土出身作家の3大コレクションについても合わせてご紹介いたします。



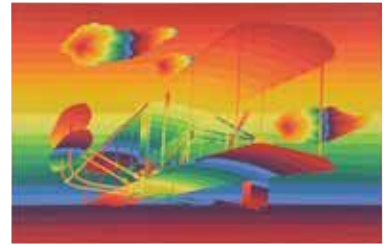
1



2



5



6



3



4

両館の共通作家

中川 八郎 / 吉田 博 / 坂本 繁二郎 / 藤田 嗣治 / 中山 巍 / 野間 仁根 / 桂 ゆき / 菅井 汲 / 巖 嘸

1. 吉田博《帆船 午前》「瀬戸内海集」より 1926年 / 愛媛県美術館蔵 ※展示は9/1まで
2. 吉田博《川沿い》1910年 / 玉川近代美術館蔵
3. 中山巍《月と静物》1952年 / 愛媛県美術館蔵
4. 中山巍《静物》1950年 / 玉川近代美術館蔵
5. 中川八郎《風景(投網)》明治時代後期 / 愛媛県美術館蔵
6. 巖嘸《複葉飛行機》1976年 / 玉川近代美術館蔵



7



8

愛媛県美術館 3大コレクション

郷土出身の 杉浦 非水 / 畦地 梅太郎 / 真鍋 博 の紹介

7. 杉浦非水《三越呉服店 春の新柄陳列会》1914年 / 愛媛県美術館蔵
8. 畦地梅太郎《よろこびの山》「山男誕生」より 1973年 / 愛媛県美術館蔵

ワークショップ スチレン版画を楽しもう

彫刻刀を使わず、文房具など身近な物を使って簡単に楽しく制作できます。

8月25日(日) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00

- 参加費 / 無料
- 対象 / 子供から大人まで (小学校低学年以下は保護者同伴)
- 定員 / 10名(各回) 定員に達し次第終了(先着順) ※保護者の付き添い可。
- 申込方法 / 電話またはFAX 受付開始8月6日(火)~
玉川近代美術館 TEL&FAX 0898-55-2738

講座「かさなるコレクションの魅力-愛媛×今治」

展示作品を中心に愛媛県美術館のコレクションの魅力についてお話しさせていただきます。

9月8日(日) 13:30~ 約60分

定員40名(先着順) ※要・事前申込

- 参加費 / 無料
- 講師 / 喜安 嶺(愛媛県美術館 専門学芸員)
- 申込方法 / 電話またはFAX 受付開始8月6日(火)~



同時開催 8月3日(土)~9月1日(日)

今治市合併20周年記念事業 倉敷芸術科学大学連携
アートプロジェクト「光の祭典」illuminate Festa 2024

- 展示室内 プロジェクションマッピング
デジタルアートを展示室の壁に投影
- ヴァーチャルミュージアム
スマートフォンでみると作品が動き出す! ?

※観覧料260円が必要です。(学生、18歳未満は無料)



今治市HP



今治市合併20周年